

坂本だより



長崎市立坂本小学校 学校便り
令和4年1月14日(金) No15
編集・発行責任者 校長 金子 伸治

教育目標 笑顔の花を咲かせよう ～ 自ら考え、学び合い、行動し～
笑顔いっぱい(心)、元気いっぱい(体)、やる気いっぱい(頭)

3学期始業式講話

11日(火)から令和3年度最後の学期、3学期が始まりました。世界的にオミクロン株という新型コロナウイルスの感染者が大変な勢いで増加し、長崎でも心配になってきています。始業式は全員で集まることなく、リモートで実施しました。そして、次のような話をしました。

3学期の目標を達成できるよう充実した毎日にするため、どんなふうに過ごしたらよいでしょうか。昨年のオリンピックやパラリンピックに参加した日本選手はメダルをたくさん獲得し、アメリカの大リーグの大谷選手は、年間MVPをはじめたくさんの賞をとり活躍しました。スポーツは、「心・技・体」が大切だと言われています。野球だと野球の技術が高くないと勝てません。それからしっかりと鍛える体力がないとこれも厳しくなります。そして、心、メンタル面が弱いとここぞというときにプレッシャーに負けてしまいます。言い換えると「技術と体力と精神力」のこの三つが大切になります。目標達成のため「心・技・体」の重要性は理解できますが、オリンピック、パラリンピックでの日本選手や大谷選手の活躍についてテレビや新聞等で秘話を見たり、聞いたりしてさらにもう一つ大切なことがあると思います。それは、「生活」です。好結果を残す選手は例外なく生活面でもきちんとしているのです。「ものを大切に」「明るい挨拶をする」「感謝の気持ちをもって生活する」など、毎日のより良い習慣がしっかり確立されています。日常で自分の決めたことを毎日意識して真剣に取り組むようにするのです。一度これらが続ける習慣が出来上がると、その習慣はずっと続きます。そして、続ければ続けるほどやめたく

ない、さぼりたくないという気持ちになります。さらに続けていくと自信になります。このようにして生活習慣で育んだ自信ある強い心は、スポーツに限らず、学校生活の中でも学習をはじめ、あらゆることに対する粘り強さとなり、自然と好結果につながるのです。3学期は、一つ一つの**取組を意識して行動する**よう心掛けるように伝えました。そして、新型コロナウイルスのオミクロン株が流行ってきているので感染しないよう、インフルエンザにもかからないよう、手洗い、うがい、密を避ける、換気をする、など新しい生活様式に沿って生活をし、しっかりと予防をして、充実した3学期にしていくことを話をしました。

新型コロナウイルスについて

連日、報道等でオミクロン株の新型コロナウイルスの感染状況を聞いたり、見たりしていますが、感染力が大変強いようです。

昨日のプリントでお知らせしたように下記の点にご注意ください。

- ・ 子供本人に風邪の症状がある場合は自宅で休養するようにする。(出席停止扱い)
- ・ 同居の家族に風邪の症状がみられる場合も登校を控える。(出席停止扱い)
- ・ 登校前にお子様の健康観察チェックを確実に行う。(1月分の表には「家族の健康状態」のチェック欄がないので、「備考」欄を活用)
- ・ 自宅待機中は、外出を控え、お子様の体調管理を行う。
- ・ お子様や同居の家族がPCR検査を受けることになった場合は、必ず学校へ連絡。

みんなで感染予防を行い、安全で安心した生活をおくることができるよう御協力をお願いします。